

希望の鐘の音



《大槌病院基本理念》

2018・春号

患者さんのために 地域のために

良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します

☆☆☆病院機能評価の認定病院となりました☆☆☆

当院は本年3月、日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定病院として登録されました。

「病院機能評価」とは、国内の病院を対象に、第三者が審査・評価を行ったうえで、一定の基準を満たしていると認められた病院が「認定病院」として登録を受けることができるもので、受審の過程で病院の位置づけの確認や課題・問題点の抽出など、病院の改善活動が推進され、医療の質の向上につなげていくものです。現在、全国では約2,200の病院がこの認定を受けており、当院は県内では25番目の認定病院となります。



認定にあたっては昨年12月、3名の審査員が当院を訪れ、書類審査、面接調査などにより89項目に及ぶチェックが行われ、全国の病院のレベルと比較して当院の優れている点のほか、改善すべき事項などのアドバイスもいただきましたが、先般、ふじ「合格」のお知らせをいただきました。

今後も地域のみなさんから必要とされる病院であり続けるため、当院の基本理念である「患者さんのために 地域のために 良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します」をすべての職員が常に心に留め、認定病院であることに恥じぬよう、よりよい病院づくりに努めていくこととお約束いたします。

病院長 坂下 伸夫



平成30年度 岩手県立大槌病院 糖尿病教室

～開催内容をお知らせします～



当院では毎月医師や看護師などによる「糖尿病教室」を開催しています

糖尿病の患者さんやご家族の方はもちろん、糖尿病の予防などに興味のある方はどなたでも参加いただけます。
参加無料・事前申し込み不要ですのでお気軽にご参加ください！

※時間 8時45分～9時15分
※場所 大槌病院3階デイルーム

- | | | |
|------|----------|------------|
| 第1回 | 5/17(木) | 糖尿病とは？ |
| 第2回 | 6/14(木) | 運動療法 |
| 第3回 | 7/12(木) | 血糖コントロール |
| 第4回 | 8/23(木) | 食事療法 |
| 第5回 | 9/13(木) | 糖尿病と歯周病 |
| 第6回 | 10/11(木) | 合併症【血管・神経】 |
| 第7回 | 11/15(木) | 合併症【腎機能】 |
| 第8回 | 12/13(木) | 新しい治療 |
| 第9回 | 1/17(木) | 低血糖とシックデイ |
| 第10回 | 2/14(木) | 運動療法 |
| 第11回 | 3/14(木) | 災害時の対応 |

☆☆☆外来診療のご案内☆☆☆



	診療科 (受付時間)	月	火	水	木	金
午前	内科	岩田 黒田 宮村 佐々木	岩田 黒田 宮村 佐々木 高橋(第1/3/5)	岩田 黒田 宮村	岩田 黒田 宮村 佐々木	岩田 黒田 宮村 佐々木
	外科 (~11:00)	坂下	坂下	坂下 (~10:30)	坂下	
	整形外科 (~10:00)	室岡(隔週)	※緑文字は診療 応援の医師です			
	皮膚科 (~10:00)	堀内(第4)			中央病院 (第2)	
	眼科 (~10:30)					岩手医大
午後	整形外科	沼田(月1) 釜石病院 (月1)				
	皮膚科				中央病院 (第2)	

※受付時間
午前：8時30分～11時30分
午後：13時～16時

※診療予約制となっております。予約外の方は診療順が前後する場合がございます。
※当院は岩手県立中部病院及び岩手県立釜石病院の臨床研修協力施設となっております。
臨床研修医が外来診療を担当する場合がございます。
※各日の整形外科の担当医はお問い合わせください。

☆☆☆皮膚科の診療体制が変わります☆☆☆

隔週月曜日の外来診療としておりました皮膚科の診療体制について、5月より次のとおり変更となりますのでお知らせします。

堀内医師 隔週月曜日 ⇒ 毎月 第4月曜日 8:45~14:30
中央病院医師 ⇒ 毎月 第2木曜日 10:00~15:00

診察日は都合により変更となる場合があります。詳しくは病院事務局までお問い合わせください。

あなたの「足」は大丈夫ですか？ ～足からのS・O・Sを見逃さないで！～

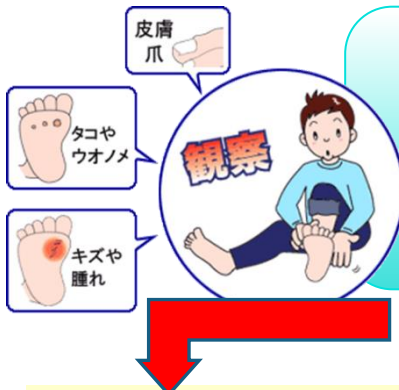


主任看護師 鈴木 久美子



血糖値の高い状態が長く続くと神経障害や血流障害が引き起こされて神経や血管の末端である足にさまざまな異常が現れやすくなります。

糖尿病患者さんでは、足にタコ・巻き爪・水虫・乾燥・ひび割れなどが起こりやすく、また、特に血糖の高い方は傷口などが治癒しづらいほか、壊死などの合併症の危険性も高まるので注意が必要です。



☆足チェックのポイント！思いあたるものはありますか？

- 足がしびれる、違和感がある
- 足がほてる、足が冷える
- 足がつる、こむら返りが起こる
- 足の傷が治りにくい
- 足に傷、変色、腫れ、変形、ウオノメ、タコ、ひび割れがある
- 爪の変形がある

思いあたらたら・・・ 糖尿病の方は・・・

☆自分の足に関心を持ちましょう（日常生活の注意点）

- ・毎日足を洗い清潔に保ちましょう（足の裏や足指の間もきちんと洗いましょう）
- ・神経障害があると熱さに対する感覚も低下するため、風呂の湯でやけどをしないよう手で湯の温度を確認しましょう
- ・ストーブ、電気こたつ、湯たんぽなどの暖房器具は直接足に当てないようにしましょう（低温やけどが生じやすくなります）
- ・爪は慎重に切りましょう（視力障害があれば、家族に爪を切ってもらいましょう）
- ・爪は少しずつ一直線に切って、あとはヤスリで先端を揃えましょう



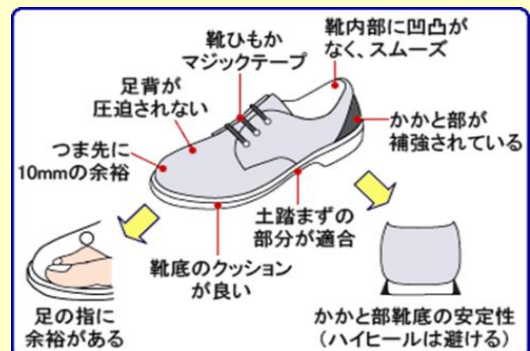
- ・深爪や爪の角を切りこみ過ぎると「陥入爪」という病気が生じやすくなります
- ・必ず靴下などを履き、はだして歩かないようにしましょう（靴ずれができてやすくなります）
- ・皮膚が乾燥している場合には保湿クリームを塗りましょう

☆「靴」も とても大事です！（靴選びのポイント）

靴が足にフィットしていないと靴ずれを起こしたり血管を圧迫したりします。また、蒸れやすい材質のものだと、みず虫ができてやすくなります。

足の病気の予防にとって靴選びは大切なポイントです。

- ・足全体にフィットした靴を履きましょう
- ・靴を買うときは足が大きくなる「夕方」に買いましょう
- ・靴底にクッションのあるウォーキングシューズタイプか運動靴のようなものを選びましょう
- ・かかとの高い靴は避けましょう
- ・靴を履く前に小石などの異物が入っていないかチェックしましょう



当院では糖尿病専門の医師と看護師が、糖尿病に起因する足の病気をケアしています。ご来院の際は外来看護師にお気軽にご相談ください。

☆☆☆ルーDE部門紹介☆☆☆ ～外来看護～



～あいさつと笑顔をこころがけた看護の提供を～

副総看護師長 三浦 昭子



外来看護部門は、看護師11名、看護補助者1名の総勢12名が一丸となり、地域の方へわかりやすい説明と、ご意見ご要望をお聞きしながら、サービスの向上に向けての取り組みを行っております。



専門研修で学び試験に合格した高い専門性を有する看護師を育成・配置しています

●糖尿病療養指導士

「糖尿病のスペシャリスト」看護師を育成し、糖尿病患者さんのインスリン指導や生活指導を行っています。80歳以上の患者さんにもわかりやすくご説明していますので、検査値が大きく改善される患者さんも多くいらっしゃいます。

●消化器内視鏡技師

こちら「内視鏡技術のスペシャリスト」で、内視鏡検査の説明や検査当日の介助・検査後の説明や生活指導を行っています。

当院では通院中の患者さんの検査のほか、大槌町の健診の精密検査も行っており、昨年度は胃226件、大腸152件のほか、ポリープの切除も28件実施しています。

便に血の混ざる方、下痢が続く方はお早めに受診されることをお勧めします。

●糖尿病重症化予防（フットケア）研修受講

足を清潔に、健やかに保つことは、健康維持や治療にも大切な役割を果たしています。

足や血管に病気のある方など、靴の選び方、爪の切り方、足のケア方法についてお悩みの方は、医師または看護師にお声掛けください。（本号の特集もぜひご覧ください。）

患者さんの症状などに合わせてさまざまな支援を行っています

●病気についてご理解いただくことや、改善・予防についてのパンフレットなどを待合ホールに揃えておりますので、お気軽にお手に取りご覧ください。

●皮膚科や眼科では、医師の診察日以外でも看護師が医師の指示に基づき紫外線照射療法や視野測定などの特殊治療や検査を行っています。

●診療待ち時間短縮に努めながら、診療状況についての案内表示など、改善に向け取り組んでいます。

●医師・看護師による訪問診療を開始しました。

対象は当院に通院中で寝たきりの方となりますが、各職種によるカンファレンスで訪問の可否について決定しています。患者さんやご家族と、自宅での治療継続方法や家族の生活等を含めた話し合いを行いながら、QOLの向上に向け支援いたします。



私たちは大槌町の医療機関や介護施設、包括ケアセンターと連携を図りながら、専門的な知識や技術で地域の方々の健康の維持と治療継続による1日も早いご回復を支援いたします。

大槌町在住者を中心に、『魅力たっぷりな大槌』をこよなく愛する12名です。来院の際にはご不安な点など、どうぞお気軽にお声掛けください。

次号は『臨床検査』部門へバトンタッチします。お楽しみに！

☆☆☆当院施設のご紹介☆☆☆

☆ 超音波診断装置

超音波検査（エコー検査）とは、人間の耳に聞こえない高い周波数の音波を患部などに送り、その反射波によってさまざまな臓器の状態などを調べる検査で、痛みはもちろん、放射線による被ばくもないなど人体への害もないため、妊婦さんなどでも安心して検査を受けていただくことができます。

当院の超音波診断装置には、腹部・心臓・頸動脈のそれぞれの部位を検査するのに適した「プローブ」と呼ばれる部品が装備され、

- 腹部 胆石、ポリープ、嚢胞、腫瘍や肝脂肪など
 - 心臓 心臓の動き、肥大や拡大、弁の異常など
 - 頸動脈 心筋梗塞や脳梗塞の原因となる動脈硬化など
- について検査することができます。



「OKスクラムねっと」(釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会)結成!

既にご承知のこととは思いますが、釜石・大槌地域の医療・介護・行政等に従事する職員の連携と相互理解をより一層深めていくため「釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっと）」が結成され、3月8日に設立総会が開催されました。

今後は研修会や懇親会などにより「顔の見える関係」づくりを進めていくとのことで

あり、「OKはまゆりネット」と両輪での連携の推進が期待されます。

当院も微力ではありますが、「OKスクラムねっと」の活動に積極的に参画していきますのでよろしくお願いいたします。



「院内売店」からのお知らせ

4月から売店の営業方法が変わりました。ご不便をおかけする場合もあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ◆方法 ワゴン販売
- ◆時間 12時～13時
- ◆場所 2階待合ホール

当院地域医療福祉連携室の体制です

- | | |
|-------------------|-------|
| 室長（副院長兼任） | 黒田 継久 |
| ・ ・ ・ 総括 | |
| 次長（事務局長兼任） | 千葉 直樹 |
| ・ ・ ・ 渉外・広報担当 | |
| 室員（副主幹） | 西川 栄樹 |
| ・ ・ ・ 医事・相談担当 | |
| 室員（副総看護師長） | 三浦 昭子 |
| ・ ・ ・ 診療関係・出前講座担当 | |
| 室員（看護師） | 山崎 春美 |
| ・ ・ ・ 退院調整担当 | |

退院調整看護師の山崎（4月から専任となりました！）以外、他の職との兼務の小さな組織ではありますが、少しでも地域のみなさんのお役にたてるよう努めますので、お気軽にお声がけください！

広げよう!! OKはまゆりネット

病院、医科・歯科診療所、調剤薬局での「OKはまゆりネットカード」の新規発行が可能になりました。

これにより、はまゆりネットの加入者が増え歯科診療や服薬指導等業務支援につながればと期待しています。キーコードの発行伝達までに時間を要したり、依頼に添えないこともありますが、少しずつ改善し有効に活用できるよう努めてまいりますのでご理解・ご協力をお願いいたします。



県立釜石病院
地域医療福祉連携室

5月より当院の看護サマリーもシステム上で閲覧いただくことができるようになります。

ますます便利になった「OKはまゆりネット」をぜひご活用ください。

県立大槌病院
地域医療福祉連携室



岩手県立大槌病院

岩手県上閉伊郡大槌町小槌第23地割字寺野1番地1

TEL 0193-42-2121

FAX 0193-42-3148

HP <http://www5.pref.iwate.jp/~ootsuchi/>

☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆

年度が改まり当院も人事異動により6名の新しい仲間を迎え「シーズン3」がスタートしました。

人事異動になじみのない方も多いと思われませんが、「心機一転」という意味では良い面もあるかな・・・？

私は今回の人事異動には無縁でしたが、病院機能評価の認定も受けたことですし、真新しい気持ちで1歩ずつ前進していければいいなと感じています。

番 号 3号
発行日 平成30年5月1日
発 行 岩手県立大槌病院
地域医療福祉連携室（千葉）
住 所 大槌町小槌第23地割字寺野1-1
電 話 0193-42-2121
F A X 0193-42-3148
E-Mail EA1016@pref.iwate.jp